

令和7(2025)年度 事業報告書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

学校法人滋慶コミュニケーションアート

I. 法人の概要

1. 建学の精神・教育理念

- 建学の理念
 - 「実学教育」
スペシャリストの時代に迅速に対応し、即戦力となる知識・技術の習得を目指す教育
 - 「人間教育」
心豊かな人格を形成するため、自立した社会人としての人間力(身構え・気構え・心構え)を身につける教育
 - 「国際教育」
日本人としてのアイデンティティーを明確に持ち、価値観や文化の違いを尊重して、より広い視野でものを見ることができるよう真の国際的感性を養う教育
- 運営の価値基準・・・4 つの信頼
 - 全ての学校の業務は、「在校生・保護者からの信頼」「業界からの信頼」「高等学校からの信頼」「地域からの信頼」の獲得を目指している。

2. 学校法人の沿革

平成14(2002)年	学校法人滋慶コミュニケーションアート認可 名古屋コミュニケーションアート設置
平成17(2005)年	学校法人滋慶京都学園認可 京都医健専門学校設置
平成25(2013)年	名古屋医健スポーツ専門学校設置
平成26(2014)年	名古屋スクールオブミュージック専門学校分離独立
平成28(2016)年	名古屋スクールオブミュージック＆ダンス専門学校名称変更 (旧:名古屋スクールオブミュージック専門学校)
平成30(2018)年	名古屋デザイン＆テクノロジー専門学校分離独立
平成31(2019)年	名古屋ECO動物海洋専門学校分離独立
令和2(2020)年	名古屋カフェ・パティシエ＆調理専門学校名称変更 (旧:名古屋コミュニケーションアート専門学校)
令和3(2021)年	学校法人滋慶コミュニケーションアート認可 (滋慶京都学園と合併)
令和4(2022)年	京都デザイン＆テクノロジー専門学校設置 名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校名称変更 (旧:名古屋カフェ・パティシエ＆調理専門学校)
令和4(2022)年	名古屋医健スポーツ専門学校に名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校合併(学年進行)

3. 設置する学校

校名	所在地
(1)名古屋スクールオブミュージック＆ダンス専門学校	名古屋市中区栄3丁目19-15
(2)名古屋デザイン＆テクノロジー専門学校	名古屋市中区栄3丁目20-4
(3)名古屋ECO動物海洋専門学校	名古屋市中区栄3丁目21-6
(4)名古屋医健スポーツ専門学校	名古屋市中区栄3丁目20-3
(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校	名古屋市中区栄2丁目15-43
(6)京都医健専門学校	京都市中京区衣棚町51-2
(7)京都デザイン＆テクノロジー専門学校	京都市下京区五条通猪熊西入柿本町 596

4. 設置する学校・学部・学科の学生数の状況（令和7年(2025)年5月1日現在）

(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
スーパーeエンターテイメント科	昼Ⅱ 4年制	30	33	30	36	30	18	15	6	105	93	110.0%	88.6%
音楽テクノロジー科	昼Ⅰ 3年制	30	28	30	29	30	25			90	82	93.3%	91.1%
音楽テクノロジー科	昼Ⅱ 3年制	70	72	70	62	30	9			170	143	102.9%	84.1%
プロミュージシャン科	昼Ⅰ 2年制	30	13	30	9					60	22	43.3%	36.7%
商業音楽科	昼Ⅰ 2年制	40	33	40	31					80	64	82.5%	80.0%
ダンス&アクターズ科	昼Ⅱ 2年制	30	13	30	23					60	36	43.3%	60.0%
総合音楽科(高等課程)	昼Ⅰ 3年制	40	33	40	36	40	27			120	96	82.5%	80.0%
総合音楽科(高等課程)	昼Ⅱ 3年制	20	17	20	17	40	11			80	45	85.0%	56.3%
計		290	242	290	243	170	90	15	6	765	581	83.4%	75.9%

(2)名古屋デザイン&テクノロジー専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
スーパーテクノロジー科	昼Ⅰ 4年制	40	44	40	43	40	45	40	44	160	176	110.0%	110.0%
スーパーテクノロジー科	昼Ⅱ 4年制	20	12	20	18	20	14			60	44	60.0%	73.3%
ゲームクリエイター科	昼Ⅰ 3年制	40	17	40	28	40	35			120	80	42.5%	66.7%
e-sport科	昼Ⅰ 3年制	20	19	20	24	20	20			60	63	95.0%	105.0%
デジタルクリエイター科	昼Ⅰ 3年制	20	13	20	33	20	33			60	79	65.0%	131.7%
総合マンガ科	昼Ⅰ 3年制	40	36	40	36	40	20			120	92	90.0%	76.7%
計		180	141	180	182	180	167	40	44	580	534	78.3%	92.1%

(3)名古屋ECO動物海洋専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
エコ・コミュニケーション科	昼Ⅰ 2年制	40	44	40	40					80	84	110.0%	105.0%
エコ・コミュニケーション科	昼Ⅱ 2年制	120	148	120	193					240	341	123.3%	142.1%
動物医療科	昼Ⅱ 3年制	40	48	40	41	40	31			120	120	120.0%	100.0%
動物&海洋科	昼Ⅰ 3年制	40	53							40	53	132.5%	132.5%
エコ・スペシャリスト科	昼Ⅰ 4年制	40	15	40	8	40	3	40	5	160	31	37.5%	19.4%
計		280	308	240	282	80	34	40	5	640	629	110.0%	98.3%

(4)名古屋医健スポーツ専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
スポーツマネジメントテクノロジー科	昼 4年制	20	12	20	12	20	7	20	7	80	38	60.0%	47.5%
スポーツ科学科	昼Ⅰ 2年制	40	41	40	46					80	87	102.5%	108.8%
スポーツ科学科	昼Ⅱ 2年制	40	30	40	39					80	69	75.0%	86.3%
柔道整復科	昼Ⅰ 3年制	30	26	30	26	30	26			90	78	86.7%	86.7%
柔道整復科	昼Ⅱ 3年制	30	22	30	26	30	29			90	77	73.3%	85.6%
鍼灸科	昼Ⅰ 3年制	30	27	30	29	30	24			90	80	90.0%	88.9%
理学療法科	昼Ⅰ 3年制	40	40	40	36	40	35			120	111	100.0%	92.5%
作業療法科	昼Ⅰ 3年制	40	25	40	19	40	38			120	82	62.5%	68.3%
歯科衛生科	昼Ⅰ 3年制	40	46	40	28	40	44			120	118	115.0%	98.3%
こども保育科	昼Ⅰ 3年制	20	12	20	10	20	19			60	41	60.0%	68.3%
農芸テクノロジー科	昼Ⅰ 4年制	20	8	20	6					40	14	40.0%	35.0%
食健康テクノロジー科	昼Ⅰ 3年制	40	22	40	2					80	24	55.0%	30.0%
計		390	311	390	279	250	222	20	7	1050	819	79.7%	78.0%

(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
農芸テクノロジー科	昼Ⅰ 4年制					20	10	20	2	40	12	—	30.0%
食健康テクノロジー科	昼Ⅰ 3年制					20	20			20	20	—	100.0%
計		0	0	0	0	40	30	20	2	60	32	—	53.3%

(6)京都医健専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
スポーツマネジメントテクノロジー科	昼 4年制	20	6	20	4	20	7	20	4	80	21	30.0%	26.3%
スポーツ科学科	昼 2年制	80	76	80	75					160	151	95.0%	94.4%
柔道整復科 午前集中コース	昼 3年制	60	56	60	59	60	50			180	165	93.3%	91.7%
柔道整復科 柔整スポーツコース	昼 3年制	30	17	30	17	30	22			90	56	56.7%	62.2%
鍼灸科 午前集中コース	昼 3年制	30	29	30	32	30	34			90	95	96.7%	105.6%
鍼灸科 スポーツ美容コース	昼 3年制	30	34	30	28	30	21			90	83	113.3%	92.2%
理学療法科Ⅰ部(昼間)	昼 4年制	40	44	40	38	40	43	40	38	160	163	110.0%	101.9%
理学療法科Ⅱ部(夜間部)	夜 4年制	40	22	40	27	40	33	40	40	160	122	55.0%	76.3%
作業療法科	昼 4年制	40	28	40	28	40	27	40	42	160	125	70.0%	78.1%
視能訓練科	昼 3年制	40	23	40	18	40	33			120	74	57.5%	61.7%
言語聴覚科	昼 2年制	40	23	40	22					80	45	57.5%	56.3%
社会福祉科	昼 1年制	40	32							40	32	80.0%	80.0%
精神保健福祉科	昼 1年制	20	10							20	10	50.0%	50.0%
トータルビューティー科	昼 2年制	40	88	40	56					80	144	220.0%	180.0%
美容師科	昼 2年制	40	46	40	40					80	86	115.0%	107.5%
計		590	534	530	444	330	270	140	124	1590	1372	90.5%	86.3%

(7)京都デザイン＆テクノロジー専門学校

設置学科	修業年限	1年生		2年生		3年生		4年生		合計		入学定員 充足率	定員 充足率
		入学定員	実員	定員	実員	定員	実員	定員	実員	総定員	実員		
スーパーAI & テクノロジー科	昼Ⅰ 4年制	110	113	70	176	70	118	70	34	320	441	102.7%	137.8%
スーパーAI & テクノロジー科	昼Ⅱ 4年制	60	60							60	60	100.0%	100.0%
デジタルクリエイター科	昼 3年制	80	85	160	84	160	71			400	240	106.3%	60.0%
計		250	258	230	260	230	189	70	34	780	741	103.2%	95.0%

法人全体 合計	1,980	1,794	1,860	1,690	1,280	1,002	345	222	5,465	4,708	90.6%	86.1%
---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	-------

5. 役員の概要(令和7年(2025)年5月1日現在)

●定員数		理事6名～8名、監事2名		現員数		理事6名、監事2名	
区分	氏名	常勤・非常勤の別		就任年月日			
理事長	浮舟 雅信	常勤		2025年5月29日			
理事	藤田 裕之	常勤		2025年5月29日			
理事	生出 貴也	常勤		2025年5月29日			
理事	村上 俊允	非常勤		2025年5月29日			
理事	西村 吉右衛門	非常勤		2025年5月29日			
理事	田仲 豊徳	非常勤		2025年5月29日			
監事	才田 宗二	非常勤		2025年5月29日			
監事	朝武 純子	非常勤		2025年5月29日			

6. 評議員の概要

●定員数		7名～12名		現員数		8名	
区分	氏名	区分		氏名			
評議員	浮舟 邦彦	評議員		浅見 友哉			
評議員	森田 眞佐樹	評議員		川原崎 浩介			
評議員	近藤 菜穂子	評議員		渡辺 清二			
評議員	植村 正利	評議員					
評議員	杉内 智礼	評議員					

7. 教職員の概要(令和7年5月1日現在)

校名	常勤教員数	非常勤教員数	職員数
(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校	12	74	6
(2)名古屋デザイン＆テクノロジー専門学校	11	65	5
(3)名古屋ECO動物海洋専門学校	8	74	16
(4)名古屋医健スポーツ専門学校	41	235	5
(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校	2	8	2
(6)京都医健専門学校	69	240	28
(7)京都デザイン＆テクノロジー専門学校	11	138	10
法人合計	154	834	72

8. 法人のガバナンス体制の概要

学校法人滋慶コミュニケーションアートは、私立学校法及び寄附行為に基づき、理事会を法人の業務執行及び意思決定機関として位置付け、評議員会を重要事項に関する諮問機関として運営している。
また、監事を設置し、法人の業務及び財産の状況について監査を行う体制を整備している。

9. 子法人の概要・状況【子法人が存在する場合】

該当なし

II. 事業の概要(2026年3月31日現在)

1. 主な事業の目的

校名	目的(学則の目的)
(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に基づき、文化・教養専門課程並びに文化・教養高等課程を設置し、音楽を始め、エンターテインメントに関する専門的知識並びに技能を修得させ、もってその分野で貢献できる専門家の養成を図ることを目的とする。
(2)名古屋デザイン&テクノロジー専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、文化・教養専門課程を設置し、そのもとで商業デザイン、コンピュータの専門分野において、専門知識並びに技術を修得させ、その分野で貢献できる専門家の養成を図ることを目的とする。
(3)名古屋ECO動物海洋専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に基づき、文化・教養専門課程を設置し、そのもとで動物関連・環境関連等の専門分野において、専門的知識並びに技術を修得させ、その分野で貢献できる専門家の養成を図ることを目的とする。
(4)名古屋医健スポーツ専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に基づき、医療、衛生、文化・教養各専門課程を設置し、医療、健康維持増進、保育、食等に関する専門的知識並びに技術を修得させ、もってその分野で貢献できる専門職及び指導者の養成を図ることを目的とする。
(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、衛生専門課程を設置し、そのもとで食材づくりから加工、販売並びに健康の各専門分野において、人と人とのコミュニケーションを図る専門家としての知識及び技能を教育することを目的とする。
(6)京都医健専門学校	本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、医療及び文化・教養、衛生、教育・社会福祉の各専門課程を設置し、医療・福祉及び傾向維持推進 美容に関する専門的知識並びに技能を修得させ、もってその分野で貢献できる専門家及び指導者の養成を図ることを目的とする。
(7)京都デザイン&テクノロジー専門学校	本校は、教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、工業専門課程を設置し、そのもとでデザイン、テクノロジー全般の専門的知識並びに 技術を修得させ、もってその分野で貢献できる専門職及び指導者の養成を図ることを目的とする。

2. 主な事業の実施状況・成果

学生募集状況、中途退学防止への取組、就職活動の結果については、昨年報告書記載のとおりであり、就職率はいずれの学校においても概ね良好な結果を維持している。

(1)学生募集・中途退学防止・就職活動の成果

2026年3月31日現在

校名	学生募集			在校生数	中途退学者数	中途退学率	就職率	就職完了月
	入学定員	入学者数	定員充足率					
(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校	280	242	86.4%	581	22	3.8%	100%	2026年3月末
(2)名古屋デザイン&テクノロジー専門学校	180	202	112.2%	534	19	3.6%	91.0%	2026年6月
(3)名古屋ECO動物海洋専門学校	280	320	114.3%	629	23	3.7%	96.1%	2026年7月
(4)名古屋医健スポーツ専門学校	350	257	73.4%	819	57	7.0%	100%	2026年3月
(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校	—	—	—	32	0	0.0%	100%	2026年3月
(6)京都医健専門学校	550	531	96.5%	1372	98	7.1%	96.1%	2026年5月末
(7)京都デザイン&テクノロジー専門学校	250	189	75.6%	741	25	3.4%	85.2%	2026年5月
法人合計	1890	1741	92.1%	4708	244	5.2%		

(2)職業実践専門課程に関する委員会開催状況

校名	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校	2025年9月22日	2025年9月22日	2026年2月23日
(2)名古屋デザイン&テクノロジー専門学校	2025年8月8日	2025年8月8日	2026年3月4日
(3)名古屋ECO動物海洋専門学校	2025年7月31日	2025年7月31日	2026年3月3日
(4)名古屋医健スポーツ専門学校	2025年5月24日、2026年2月21日	2025年5月24日	2026年2月21日
(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校	2025年5月24日、2026年2月21日	2025年5月24日	2026年2月21日
(6)京都医健専門学校	2025年6月20日	2025年6月20日	2026年2月・3月
(7)京都デザイン&テクノロジー専門学校	2025年10月18日	2025年10月18日	2026年2月12日

(3)教育活動トピックス

(1)名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校

- 航空宇宙エンジニアの企業「CRE」のCMナレーションにナレーションとモデルに在校生学生が抜擢され、半年間毎日放送されました。
- ミュージシャン系の学生がピクチャーエンターテイメントからデビューが決まりました。3年連続メジャーデビューが決まりました。
- 映像系の学生が中津川 WILD WOOD 2026の音楽フェスにてジングル映像にて学生映像が採用されました。
- コンサート制作の学生が劇団四季の内定を獲得。2年連続での採用となりました。

(2)名古屋デザイン&テクノロジー専門学校

- 福井県おい町キャラクターデザインコンテスト3名採用
- アニメ業にて、㈱Cygames Pictures、㈱MAPPA各1名内定
- IT業界にて㈱NTTPCコミュニケーションズに2名内定
- ㈱豊田自動織機にCGクリエイターとして1名内定

(3)名古屋ECO動物海洋専門学校

- 全国企業プロジェクトのDMM水族館・シャボン玉せっけんで4年制専攻の学生がそれぞれ受賞。
- 企業プロジェクトを新規企業7社開拓中。動物に関わる企画・運営を実施することで学生の教育効果UPを実施中。
- 就職対象者96%(269名中257名対象)

(4)名古屋医健スポーツ専門学校

- 2026年3月卒業生においては国家資格合格率を全対象学科において全国平均を上回る結果にて終えることが出来た。
- 地域貢献活動:栄小学校(栄フェスティバル)
- 栄小学校とともに姉妹校4校も含め、お仕事体験ブースを出店し、学びを深めてもらい、子供たちが主体的で自立した学びを育て、キャリア教育へとつながっていく取り組みをおこなっている。

(5)名古屋農業園芸・食テクノロジー専門学校

- 企業プロジェクトにて開発した商品が採用・販売
株式会社アオキスーパー様より、若者自身の視点でお弁当をテーマに提案。採用された商品は1か月で4182食を達成

(6)京都医健専門学校

- We are JIKEICOM 若きクリエイター展(京都地区) 開催
京都TECHと合同で京都地区にて2回目の開催になりました。来場者数1850名と、業界の方、中高生に多くご来校いただきました。
- 産官学連携教育
横浜FC、京都サンガF.C.、京都ハンナリーズ、日本新薬株式会社、一般社団法人愛生会 おおやけの里、男性美容専門店EPIR(エピル)株式会社ナブラ、ベレガ株式会社をはじめ、多数の企業様、施設様と産官学連携教育を行いました。
- 各種クラブ活動・コンテスト成績
今年度も、全国専門学校バレーボール選手権男子優勝、全国専門学校卓球選手権男子ダブルス優勝、第20回 IBF主催フォートコンテスト入選、第3回テーピング選手権優勝等、多数の大会・コンテストで上位入賞しました。
- スポーツマネジメントテクノロジー科一期生卒業生 J2リーグ横浜FCアナリストで採用

(7)京都デザイン&テクノロジー専門学校

- 京都府警察サイバー対処捜査官に新卒初の内定
- インテルAIグローバルコンテスト2年連続アジア賞受賞→AI GLOBAL IMPACT in INDIAに招待
- 48H Filmコンテストでポルトガルのリスボンで開催する映画祭へ、観客賞を受賞しカンヌ映画祭へ
- 在校生制作のゲームがGame Creator Findingに選ばれNintendo switchでの発売予定

3. 教職員の質向上

各段階に応じたキャリア教育、カウンセリング研修など滋慶教育科学研究所主催の研修に積極的に参加し、教職員の質の向上を図っている。

教職員が安心して業務に取り組めるよう、管理職や担当部署による定期的な面談・相談体制を整備している。

業務負担の偏りを防ぐため、役割分担の見直しやチームでの協力体制を推進している。

4. 教育環境及び施設・設備の整備状況

校舎や施設について、日常点検および定期点検を実施し、安全確保に努めている。また清掃や衛生管理を適切に行い、清潔な教育環境を維持している。

老朽化した設備については適宜更新・入替を行い、教育環境の維持・向上に努めている。

PC教室等を整備し、学生が自主的に学習できる環境を提供。また、ICT環境の充実を図り、使用者にはITリテラシーの理解を踏まえた上で校内に無線LAN(Wi-Fi)を整備している。

空調設備、給排水設備、電気設備、消防設備等について、定期点検・保守管理を行っている。

5. 教育の質保証に関する取組

職業実践専門課程に基づく教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を開催し、外部有識者の意見を教育改善に反映させている。

6. 重要な契約・事業上の重要事項

当該事業年度において、法人の運営に重大な影響を及ぼす新規契約又は事業上の重要な変更はない。

Ⅲ. ガバナンス・コンプライアンス体制

1. 内部統制の基本方針と運用状況

法人は、業務の適正性及び効率性を確保するため、寄附行為に基づいた諸規程を整備し、適切な内部統制体制を構築している。

2. コンプライアンス体制

法令及び学内規程の遵守を徹底するため、教職員への周知及び必要な研修を実施している。

3. リスク管理体制

教育、財務、情報管理等に係るリスクを把握し、問題発生時には理事会等で協議のうえ適切に対応する体制を整えている。

4. 公益通報・相談体制の概要

教職員等からの相談や通報に対応する窓口を設け、通報者の不利益取扱いを防止するよう配慮している。
特に、ハラスメントについては通報窓口を医療法人社団慶生会に、公益通報窓口は一般社団法人滋慶学園グループにそれぞれ委託している。

IV. 関係者取引・利益相反への対応

1. 関連当事者との取引の状況

関連当事者との取引については、法令及び内部規程に基づき適正に管理している。

2. 役員等との取引・利益相反管理

役員等との取引が生じる場合には、理事会において適切に審議し、利益相反の防止に努めている。

3. 役員報酬等の考え方

役員報酬については、寄附行為及び関連規程並びに役員報酬規程に基づき、適正な水準で支給している。

V. 財務の概要

本法人の当該事業年度における計算関係書類等は、学校法人会計基準に従い作成され、適正に会計監査を受けている。
詳細については、計算関係書類等及び会計監査報告書を参照されたい。

1. 決算の概要

貸借対照表及び収支計算書の概要は昨年報告書記載のとおり。

2. 経年比較・財務分析

資金収支計算書、事業活動収支計算書等は昨年報告書記載のとおり。

3. 財務上の課題と今後の見通し

安定的な教育活動を継続するため、収支バランスの確保に努めている。

4. 継続法人としての財務的健全性に関する認識

法人は、現時点において教育活動を継続するための財務的基盤を有していると認識している。

VI. 監査の状況

1. 監事監査の概要

監事は、業務及び財産の状況について監査を実施している。

VII. 決算日後に生じた重要な事象

当該事業年度終了後、法人の運営に重大な影響を及ぼす事象は発生していない。

VIII. 附属明細書

1. 重要な契約の一覧

該当なし

2. 係争事件等の状況

該当なし

3. その他必要な補足事項

該当なし

以上